

生命の尊厳を 表現する ということ

2014年
6月7日(土) 10:30~18:00

学校法人城西大学 東京紀尾井町キャンパス1号棟ホール
東京都千代田区紀尾井町3-26

入場無料(要事前申込)

共催： 学校法人城西大学国際学術文化振興センター、
スウェーデン大使館、日本スウェーデン協会、思潮社
後援： 紀伊國屋書店

■お申込み・お問い合わせ先 学校法人城西大学国際学術文化振興センター
TEL.03-6238-1200 FAX.03-6238-1299
E-mail kioiclub@jiu.ac.jp



- 東京メトロ有楽町線 麹町駅1番出口より徒歩3分
- 東京メトロ半蔵門線 半蔵門駅1番出口より徒歩7分
- 東京メトロ丸ノ内線 ● 銀座線 赤坂見附駅D出口より徒歩8分
- 東京メトロ南北線 永田町駅9a番出口より徒歩5分
- JR中央線・総武線 四ツ谷駅より徒歩10分

生命の尊厳を 表現 するということ

趣旨

チカダ賞は、スウェーデンの詩人でノーベル文学賞受賞者ハリー・マーティンソン(Harry Martinson)生誕100周年を記念して2004年に設立された賞で、東アジアの生命の尊厳を表現した詩人に贈られるもので、これまで金子兜太、宗左近、高銀、Shin Kyong Rim(申庚林)、Moon Chung-hee(文貞姫)らが選ばれており、今回は水田宗子が受賞しました。

この賞の名前は1953年に出版されたマーティンソンの詩集「チカダ(“蟬”の意)」に由来します。スウェーデンではほとんど見かけることのない、短い生を生きる蟬を「年老いた昔風の役者のシンボルで、何はともあれ歌って演じ過ごしていく人生の象徴」とマーティンソンは述べています。この詩集に収載されている「ドリスとミーマの詩」29篇に新たに79篇が加えられ、全103篇から構成される宇宙叙事詩「アニアール」が1956年に刊行されました。「アニアール」の制作には、日本への原爆投下と、それに続く1953年の水素爆弾の開発が特に重要な影響を与えました。宇宙船アニアール号が遭難するきっかけとなる小惑星は「ホンド」と名付けられていますが、これは、広島と長崎がある日本の「本土」からとられているのです。マーティンソンが造りだした宇宙船アニアールは、宇宙を旅し、最後に絶望ではなく「再生」へとたどりつきます。

過酷で恵まれない生い立ちのマーティンソンでしたが、自然をモチーフにした穏やかな作品を多く残しており、タオイズム(老荘思想)など、中国、韓国、日本の東アジア圏との東洋思想への共感が非常に深いことが窺えます。

今回チカダ賞受賞を契機に、スウェーデン大使、チカダ賞受賞者、東アジアの高名な詩人の皆さんに集まっていただき、北欧の詩人と東アジアの詩人との出会いとしてのチカダ、生命の尊厳、放射能汚染後の世界、漂泊と放浪、外地経験と詩・表現、そして詩の未来について語り合うシンポジウムを企画いたしました。

ぜひ、皆様のご参加をお待ちしています。

コンサート曲目

- ♪ M・1 「私と小鳥と鈴と」(詩:金子みすゞ)
- ♪ M・2 「大漁」(詩:金子みすゞ)
- ♪ M・3 「やわ肌の……」(短歌:与謝野晶子)
- ♪ M・4 「年々にわが悲しみの……」(短歌:岡本かの子)
- ♪ M・5 「わたしが一番きれいだったとき」(詩:茨木のり子)
- ♪ M・6 「いのち」(詩:工藤直子)
- ♪ M・7 「このみち」(詩:金子みすゞ)
- ♪ M・8 「書かれなかったラブレター」(詩:水田宗子)

※都合により演奏曲が変更になる場合もあります。



進行スケジュール

(敬称略)

10:30~10:40 「チカダ賞について」

ラーシュ・ヴァリエ
(駐日スウェーデン大使・俳人)

10:40~11:00 「アニアールについて」

水田宗子(第6回受賞者)

チカダ賞をめぐる

11:00~12:20

パネル1:
「北欧の詩人と東アジアの詩人との
出会いとしてのチカダ」

Shin Kyong Rim
(第4回受賞者・詩人)
Moon Chung-hee
(第5回受賞者・詩人)
韓成禮(詩人・翻訳者)
有馬朗人(俳人)
ラーシュ・ヴァリエ
水田宗子

12:20~13:00 **ランチ**

13:00~14:30

パネル2:
「外地経験と詩・表現」

北島(詩人)
高橋睦郎(詩人)
財部鳥子(詩人)
田原(詩人)
水田宗子 ※コーディネータ

— 休憩 —

14:50~16:00

パネル3:
「東アジアの詩の未来」

白石かずこ(詩人)
高橋睦郎
財部鳥子
北島
Shin Kyong Rim
Moon Chung-hee
ラーシュ・ヴァリエ
水田宗子
吉増剛造(詩人)
田原
佐川亜紀(詩人) ※コーディネータ

16:20~ **Concert**

吉岡しげ美コンサート
(※特別参加 JOSAI紀尾井町混声合唱団)

17:30~ **Reception**